

社会をより豊かにする新規事業案を募集中です。

# 「ニューノーマルを、渋谷から発信」

Innovation for New Normal - with/after Corona Virus -

## 事業の特徴

新型コロナウイルスの拡大後、さまざまな課題が私たちの生活に突き付けられています。このような状況を打開し、ニューノーマル(新しい日常)を形成する新しいテクノロジーやアイデアをスタートアップ企業や大学などの研究機関から募集します。採択された案に対しては、速やかに区の関係部署と連携し、迅速な社会実証を目指していきます。また、実証の際は、ベンチャーキャピタル企業のメンターサポートなどが受けられます。

## 公募概要

**応募対象者** スタートアップ企業を中心とした事業者および大学などの研究機関  
**募集テーマ** ニューノーマルでの社会課題を解決し、人々の生活を豊かにするイノベーション、テクノロジーなど  
**募集期間** 随時募集中(応募状況により締め切りを設定し、募集テーマは随時更新します)  
**応募方法** 渋谷区官民連携オープンイノベーションHP申請フォームより



▲HP

## Q&A

**Q** どのような分野が好まれますか？

**A** 新型コロナウイルス以降に突き付けられた社会課題を解決する上で有用な事業であれば、いかなる分野でも大丈夫です。例えば、デジタルデバイド(情報格差)の解消、飲食店・小売店の在り方に対する提案など。

**Q** 募集はいつまで行われますか？

**A** 具体的な期限はなく応募状況をみながら、随時審査を行います。審査を経て採択された際は、速やかに各関係部署と連携し、実証実験を行なっていきます。

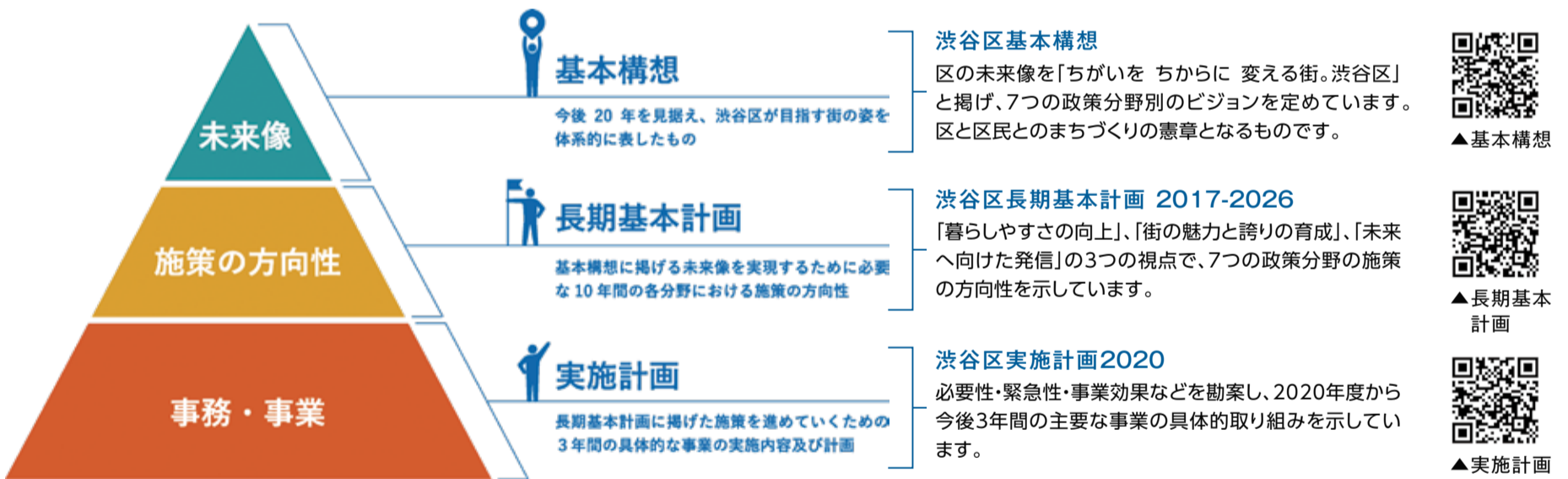
**Q** どのようなサポートがありますか？

**A** メンターであるベンチャーキャピタルに相談しながら、事業をブラッシュアップすることができます。また、民間企業と連携したイベントの実施など、採択された事業に適したサポートを提供していきます。金銭面でのサポートは現段階ではありませんが、今後民間企業からの支援などが受けられる可能性があります。

**Q** 現状のルールでは、実現可能性が低いことでも応募できますか？

**A** 区の方針と一致しており、実現することで社会がより豊かになると判断した場合は、国家戦略特区の申請をするなど可能な限りの対応をして、実現を目指します。

区では、渋谷区基本構想をはじめ長期基本計画、実施計画の3階層からなる渋谷区総合計画を作成し、区HPなどで公開しています。ニューノーマルを創造する上で、渋谷区が目指す未来のかたちをぜひのぞいてみてください。



閩区民部国際戦略推進担当(☎3463-3528 ✉tasaka-y@shibuya.tokyo)

## 特別定額給付金事業について

5月1日から受付を開始している(郵送申請に関しては5月25日から)特別定額給付金事業は、現在多くの申請をいただいています。区は、区民の皆さまに早急かつ迅速に給付金を支給することを目標に、日々対応を進めています。現在のところ、区が申請書を受け付けてから、給付まで2週間前後かかります。

▶区申請・給付率(6月26日現在)

全世帯申請率

約82%  
(115,514件)

全世帯給付率

約78%  
(110,409件)

申請者給付率

約96%

**申請の受付締切日** 令和2年8月25日(火) (当日消印有効)

給付を希望する人で、まだ申請されていない人は、早急に申請をしていただくようお願いします。締め切り日を過ぎてからの申請は受付できませんのでご注意ください。

※配偶者やその他親族からの暴力などを理由に避難している人に関しては、暴力等の被害の証明がされれば、加害者と別にして申請をできます。詳しくは区HPをご覧ください。  
 ※給付については、渋谷区特別定額給付金コールセンター(☎0120-225-188)に問い合わせてください。

閩区民部地域振興課特別定額給付金担当主査(☎3463-1647 ☎5458-4906)